



報道関係者 各位

支援教育の多層的なアプローチ

子どもたちに新たな感性を！ **音楽療法**

1月23日(火)14:00～ 大東市立泉小学校にて

大東市では、支援の必要な幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細やかな支援の実現をめざしています。令和5年度は、秋から公立小学校6校において、支援学級在籍児童を対象に音楽療法※のプログラムを実施しています。

※ 音楽療法とは、音楽の特性であるリラックス効果、コミュニケーションを引き出す効果などを利用して、心身の障害の改善や、生活の質の向上などを目的に行う療法です。

日本音楽療法学会の認定音楽療法士である滋賀短期大学教授の柚木たまみ先生にお越しいただき、様々な楽器を使って楽しいリズムで子どもたちに音楽の楽しさを知ってもらうとともに、音楽を介しての自己表現や成功体験を通じて心身の発達を支援する音楽療法の取り組みです。



大東市の支援教育

本市では、一人ひとりの状況を丁寧に把握し、個に応じたきめ細やかな教育を実践できるよう適切な学びの場の保障に努め、今年度においては、すべての小・中学校に支援学級を、すべての小学校に通級指導教室を設置しています。また、すべての小・中学校における介助員の配置や支援員の活用によりさらなる支援教育の充実を図っています。学校園全体の取組みとしては、「ともに学びともに育つ」学校園づくり、ユニバーサルデザインの観点を取り入れた授業づくり等を推進し、就学前機関、小学校、中学校での連携を強化することで、切れ目のない支援を行うことができるよう取り組んでいます。



支援教育は、種々の取り組みを多層的にアプローチすることで、その効果をもたらすものと考えています。本取り組みは、支援教育への効果的なアプローチの一つとして、7年前から実施しています。ぜひ一度、活動の内容をご覧ください。

(音楽療養のプログラム授業の詳細)

日時 令和6年1月23日(火) 14時～14時45分

場所 大東市立泉小学校 4階多目的ルーム(大東市泉町1-3-1)

出席者 滋賀短期大学教授 柚木たまみ先生

(声楽家、日本音楽療法学会認定音楽療法士)

参加児童 4名

当日は、児童の参加している姿の撮影や、校長及び担当教員へ取材可能です。



柚木先生

【お問い合わせ先】

大東市教育委員会 学校教育政策部 指導・人権教育課 担当 今井・村島 TEL:072-870-9643